

## 「とよた世界環境ウィーク2015」事業実施報告（概要）

### 1 開催結果

- 平成27年1月10日（土）～18日（日）までの「とよた世界環境ウィーク2015」では、様々なイベントを実施し、大人から子どもまでが楽しみながら、豊田市の環境に向けた取組について理解を深めました。
- 特に、1月15日（木）・16日（金）に実施した国連・豊田市共催による「持続可能な都市に関するハイレベルシンポジウム～人と環境と技術の融合～」では、環境、高齢化、防災などの都市の課題について、国内外の自治体関係者、有識者と実りある議論を重ねることができました。
- 「とよた世界環境ウィーク」全体では、豊田市実証の成果をはじめとした豊田市のこれまでの環境に対する取組を、国内外へ広く発信するなど、多様な主体の参画により成果を上げることができました。

### 2 国連・豊田市共催による「持続可能な都市に関するハイレベルシンポジウム～人と環境と技術の融合～」開催結果

#### (1) 開催概要

- 日 程：平成27年1月15日（木）・16日（金）
- 会 場：名鉄トヨタホテル「金扇の間」
- 参加者数：23か国、7国際機関から250名参加（うち海外参加者は106名）
- 主 催：国際連合経済社会局、豊田市
- 後 援：内閣府、外務省、経済産業省、国土交通省、環境省、愛知県



#### (2) 会議内容

本シンポジウムは、国連経済社会局が持続可能な都市のあり方について議論するため世界の都市で開催している一連のシンポジウムで、ドイツのベルリン市、中国の揚州市に次いで3回目の開催となり、日本では初めての開催となりました。持続可能な都市の実現のため、6つのテーマ別討論が行なわれました。その成果は、3月に「豊田宣言」としてまとめられ、国連により公表されました。この宣言の内容は、今年の秋に国連が取りまとめるポスト2015開発目標（SDGs）に反映される予定となっています。

#### (3) サイドイベント、ロビー展示

サイドイベント、展示を行い、休憩時間にシンポジウム参加者に見学していただきました。

- ① サイドイベント：15日（木）環境省主催  
16日（金）国土交通省主催、豊田市矢作川研究所主催
- ② ロビー展示：協賛企業7社による環境技術の展示

### 3 「とよた世界環境ウィーク2015」関連イベント

多くの市民に「持続可能な都市に関するハイレベルシンポジウム」を知っていただくこと、またシンポジウム参加者へのおもてなしや一体となって盛り上げていくため、イベントを開催しました。

#### (1) とよたこども国連環境会議 (平成27年1月10日～12日 (3日間) 開催) 80人参加 (うち中高生の参加は60人、初日の基調講演には一般も含め170人が参加)

市内外から中高生60人が参加し、持続可能なミライについて考える会議を開催しました、ハイブリッドエコスクールである市立土橋小学校やとよたエコフルタウンを訪問し、最先端の環境技術を学ぶとともに、豊田市の里山の暮らしをフィールドワークを通して体験しました。

ここで学んだことをもとに技術・都市・教育の3つの分野へのイノベーションを提言。代表の学生は、ハイレベルシンポジウムで提言をメッセージとして発表しました。



#### (2) とよたビジネスフェア (平成27年1月14日～15日 (2日間) 開催) 4,642人参加



シンポジウムに合わせて「第6回 とよたビジネスフェア」を開催しました。「世界へ発信 豊田の技術～環境・ものづくり・6次産業化との連携～」をテーマに豊田市内の企業を中心に128企業・団体が出展し、高い技術をPRしました。シンポジウム参加者40人もフェアを訪問し、企業の技術に関心をもって見学されました。

#### (3) 環境先進都市・防災フォーラム (平成27年1月17日開催) 370人参加

ハイレベルシンポジウムは招待制で市民の参加ができないため、市民にシンポジウムの内容を伝えるフォーラムを開催しました。

後半では、科学界のインディジョーンズ長沼毅さんと気象予報士でフリーアナウンサーの根本美緒さんを迎え、ミライの暮らしについて語っていただきました。



#### (4) エコフルタウンイベント (平成27年1月10日～18日 (9日間) 開催) 4,969人参加



「エコフルタウンでミライにふれよう」をテーマにソーラーカー作りや自然のエネルギーを使ったエコ料理教室、燃料電池自動車やパーソナルモビリティの試乗体験イベントなどを開催し、家族連れやビジネスマンなど多くに参加いただきました。

#### (5) おもてなし事業

(おもてなし茶会・講演会 1月14日開催、  
デジタル掛け軸 1月15日・16日開催など)

茶道裏千家の元家元による講演会とおもてなし茶会を、市民の協力を得て民間団体が開催し、シンポジウム参加者を含む1,100人が参加しました。

また、中心市街地にデジタル映像を映し出し、まちなかを彩りました。



## 「とよた世界環境ウィーク2015」 報告

### I 国連・豊田市共催による「持続可能な都市に関するハイレベルシンポジウム ～人と環境と技術の融合～」報告

#### 1.参加者数

参加国	23カ国
国際機関	7国際機関 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国連経済社会局(UNDESA)</li> <li>・国連環境計画(UNEP)</li> <li>・国連ハビタット(UN-HABITAT)</li> <li>・国連アジア太平洋経済社会委員会(UN ESCAP)</li> <li>・国連大学(UN University)</li> <li>・国連地域開発センター(UNCRD)</li> <li>・アジア開発銀行</li> </ul>
参加者数	250人(うち海外・国際機関参加者 106人)

#### 2.海外及び国際機関参加者数

国名	国連・市招待者	市招待者	合計
バングラデシュ		5	5
イギリス	1		1
カナダ		1	1
中国	6	6	12
コロンビア	1		1
ドイツ		2	2
インド	2	6	8
インドネシア	4	6	10
大韓民国	4	3	7
マレーシア	5	12	17
メキシコ		1	1
モンゴル		5	5
ネパール	1		1
パキスタン	1	2	3
フィリピン	1	10	11
ロシア	1		1
セネガル	1		1
スリランカ	1	2	3
スーダン	1		1
スウェーデン		2	2
アラブ首長国連邦		1	1
ベトナム		1	1
国際機関	11		11
合計	41	65	106

## Ⅱ こども国連環境会議 報告

### 1.参加者数

参加者属性		人数	
		計	
豊田市内	中学生	15	33
	高校生	18	
愛知県内	中学生	5	6
	高校生	1	
愛知県外	中学生	13	21
	高校生	8	
合計	中学生	33	60
	高校生	27	

### 2.豊田市内参加学校

学校名	人数
竜神中学校	1
朝日丘中学校	1
末野原中学校	4
猿投中学校	1
猿投台中学校	1
藤岡南中学校	7
豊田東高校	7
豊田西高校	3
豊田南高校	7
豊田高校	1
合計	33

## Ⅲ エコフルタウン イベント 報告

### 1.参加者数

日にち	人数
1月10日(土)	283
1月11日(日)	178
1月12日(月)	66
1月13日(火)	44
1月14日(水)	217
1月15日(木)	168
1月16日(金)	215
1月17日(土)	205
1月18日(日)	3,593
合計	4,969